



園のたより 1月号

敬愛クレヨン保育園

令和7年12月26日

www.keiaigakuen.com

Keiaigakuen
君がここにいるから



もう いくつねると おしょうがつ

おしょうがつには たこあげて

こまを まわしてあそびましょう

はやくこいこい おしょうがつ

師走も押しせまり、日毎に寒さが厳しくなってきました。そんな中でも、お子さま達が過ごす保育園の園舎は、いつもの穏やかな雰囲気にあります。

2025年も、ご家庭や保育園での様々な経験や遊びを通して、お子さま達は一段と大きく成長されました。戸外に出かけ、公園で思い切り体を動かして遊んだり、楽しくおしゃべりしたり、時にはけんかをしたり…。また、一緒に歌ったり、踊ったり、絵を描いたり…。そのひとつひとつがお子さまの生きる力の基礎となり、自信につながってまいりました。そして、お子さま達の笑顔や表情、前向きな姿に職員一同、あたたかい気持ちと大きなパワーをいただいています。

また新しい年がやってきました。敬愛クレヨン保育園は、いつも「子育ての最高の応援団」でありたいと思っています。これからも、大切なお子さまのために、ご家庭の皆さまと共に力を尽くしてまいります。

皆様にとりまして、2026年がより良い年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

おねがい

送迎時、園舎前駐車場が込み合う時間帯がございます。職員もスムーズな対応に努めてまいりますが、お家の皆様もお迎えが終わりましてら速やかに車を移動していただきますようご協力をお願いいたします。園舎横の駐車場にも4台分停めていただくことができますのでご利用ください。

また、玄関の自動ドアは安全面を考慮してお家の方がお開けください。お子さまがジャンプをして力強くボタンを押しますと故障の原因になりますのでご協力の程、宜しくお願いいたします。

新春手打ちうどん大会

地粉を使ってうどん作りにチャレンジします。うどんは太くて長いことから長寿を祈る縁起物とされています。新しい年を元気いっぱい過ごせますようにと願いながら、手でこねた粉を袋に入れて、みんなでしっかり踏み、こしのあるおいしいうどんを作りたいと思います！この日はハーモニールームが製麺所に大変身し、生地を長い麺に仕上げます。うどんに入れる食材も各クラスで準備します。自分で踏んだうどん！味もきっと格別ですね！

Enjoy食育

～旬っておいしいね！旬を知ってみんな元気！～

1月の旬の食材は【白菜・ぶり・みかん】です。栄養士や食事推進メンバーが旬の食材のお話をします。どんな特徴があるかな、どんな栄養があるのかな…とお話を聞いたり、においをかいだり、触れてみます。野菜を縦や横に切ってみると、切り口の模様の違いにお子さま達は目を丸くして驚いています。実際に見たり触れたりした食材が食事として机に並ぶことで、お子さまは親しみを持って食べることができます。

旬の食材を知り、しっかり食べて元気な体づくりをすすめてまいります。

* 1月の予定は、『さくら days』の「カレンダー」をご覧ください

12月29日（月）～1月3日（土）は年末年始の休園とさせていただきます。



令和7年度

● 第13回 『もものつどい』のお知らせ ●

お子さま達は発達段階に合わせて、音楽遊びや劇遊び、リズム表現や歌など、お友達と一緒に表現することの楽しさや喜びを感じながら、日々の保育の中で“自分らしさ”を思い切り表現しています。

先月の“園のたより”でもお知らせいたしました通り、2クラス毎の観覧とし、一部・二部の入れ替え制で行います。

今年度は、敬愛学園オリジナル“子どもオーケストラ”『くるみわり人形』を4歳児・5歳児が演奏いたします。2歳児以上のお子さま達が舞台の上で表現する成長した姿をご家族の皆様にご覧いただきたく下記のとおり『もものつどい』を開催いたします。ご家族皆様お揃いでお越しください。

(詳細は後日、『もものつどいの冊子』にてお知らせいたします)

記

- 日にち・・・1月24日(土)
- 場所・・・敬愛クレヨン保育園 『クレヨンホール』
- 内容・・・2歳児・3歳児・4歳児・5歳児クラスによる表現発表会

【一部 ドリーム組・ホープ組】

8:30集合 9:00～ 9:50

【二部 レインボー組・コスモス組】

9:45集合 10:15～12:30

- 座席・・・指定席となります。事前にお子さまのくじ引きにより席を決めさせていただきます。座席はあらかじめ決まっておりますので、集合時間にお越しください。



● 異年齢交流保育のねらい(人間関係) ●

少子化の中、ご近所のお子さま同士で遊ぶ機会も少なくなりました。保育園が初めての集団生活を経験する場となり、同年齢ばかりではなく様々な年齢のお友だちと関わる環境の中でお子さま達は毎日過ごしています。異年齢での生活はこれから生きていくうえで必要な協調性や社会性といった能力を養うことができるといわれています。

年下の子が年上の子の遊びを真似たり、その中でルールを学んだり、年上の子が年下の子に分かりやすい言葉で伝えたりと、互いに刺激し合いながら成長しているお子さま達。異年齢交流保育を通して相手への思いやりの心を育むきっかけ作りにもつながっています。



敬愛クレヨン保育園では夏季、冬季、朝夕等一年を通して異年齢交流保育を取り入れております。乳児組の時に周りの人からたくさんの愛情をうけたお子さまが、幼児組になると今度は小さなお子さまに優しく温かく接する姿が見られています。